

議 事 録

令和2年12月23日

会 議 名	一般社団法人天草宝島観光協会第3回理事会
日 時	期 日：令和2年12月23日（水） 時 間：16時00分～17時00分
場 所	天草宝島国際交流会館ポルト 多目的ホール
議 事 内 容	
出席者	出席理事：山本博、馬場昭治、下田昇一郎、山下修平、松本國雄、松本英樹、松永英也、金子信之、浜悦男、田口京重、濱崎宗治、米田揚昌、平山高広13名 欠席理事：上亜希子、浜崎昭臣、高廣宗明、平下豊、崎本弘訓、永田章一、田中光徳、藤本貴士、下田貴久 9名 出席監事：田崎良輔 欠席監事：宮崎政勝 事務局：赤木聖一、城下聡子、大塚純子、中村彩、吉田綾、濱崎美圭、古川雄一、山崎寛子、田中真紀（天草支部担当） 9名
議事録署名者	会長 山本博 監事 田崎良輔
議 題	別添レジュメのとおり
1 開会	(田口副会長) 世の中大変なことになり、私はまだ若輩で60年ぐらしか生きてないが、じいちゃん、ばあちゃんに聞いても今までこんなことはない。帰省するなと孫に言ったこともないという状況。観光に関する会ですので一番打撃を受けたり、今後Withコロナでどうやっていくのか試される時に来ている。今日は報告事項があり屈託のない意見を聞かせていただき執行部もそれに答えていくようなことになると思う。それでは第3回天草宝島観光協会の理事会を開会します。
2 会長挨拶	(山本会長) 毎月の事務局ミーティング、三役会の時の様に、うちの店の現状話をお話させていただきたい。

うちは飲食店で3つ業態を持っており、客層がそれぞれ違う。肉のレストラン「ビーフヤヒロ」は家族型で、コロナの中で影響は受けたが戻りも早い業態になる。昨年比71.5%。「いけすやまもと」は、島外の方の利用、また法事や祝い事など特別な時に利用するお店。5月のGWの時に店を閉めたのもあり、前年比の50%の売上しかなかったが、12月の時点では72.2%で7割ぐらいの状態になっている。GOTOの影響で8月、9月、10月、11月と好調でたくさん島外のお客様来ていただき、地域共通クーポン、GOTOEATの券など一番使われているのは「いけすやまもと」になる。一番影響が大きいのが「居酒屋あまくさ村」で、今の状態で54%。前年比トータルすると3店舗で66%という状態で35%減という状態。売上、来客数でいうと現時点でお客様が31,500人うちのグループだけで減っている。売上でいうと8,500万減という状態。6割近くの売上にしかなかった。だいたい3店舗で2億5千万くらいだが、それが1億6千万くらいの売上にしかなかったというのが現状。私が帰ってきてから20年程経ち社長を受け継いで15年、先代が亡くなり10年になる。私が会社を引き継ぎ給料の見直しをし、一旦全てのスタッフの給料を下げ、その代わりに毎年売上をアップさせ給料を上げていくと公言した。この15年間前年比クリアをしていたので給料もずっと上げてきた。只今回のコロナ禍の中で今のままでは維持ができないという話をし、初めて給料を下げた。それでも辞めるスタッフもなく必死に頑張ってくれていて本当にありがたく思っている。このような現状の中様々な業種によって変わってくるかと思うが、飲食店以上にホテル関係はもっと厳しい状態が続いているのではないかと。観光業と見ていくとその他、アクティビティ、お土産など様々な業種があるが飲食以上に打撃を受けていると思う。これをどの様にしていくのか中々答えが出せない。市との協議も重ねているが、どの様にしていけばお客様に来て頂けるだろうという悩み以前にお客様を呼んでいいのかという議論から始めなければならないし、もし来ていただいてコロナが発生した場合、どの様な対応を取らないといけないのかという所まで話を進めていかなければならないので、安易に来て下さいというばかりではいけない。受入側もきちんとした対応をとりつつ、お客様に来ていただかなければ成り立たない商売なので、バランスをきちんと取りながらやっていくということが必要になると思っている。先程、田口副会長も60年と言われたが、うちの母親が76になり、再来年ヤヒログループ創業50周年で飲食業始めて50年、一筋でやってきた人間ですが、12月にうちのグループで忘年会の予約を1件もとれないということは今年が初めて。私はこの仕事始めてまだ何十年しか経たないので、母親程は堪えてないが、50年やってきた人間からするとショックなことだと思う。皆様も自分の稼業、生業をやって来て初めてのことだと思う。皆様からのご意見を頂きながら知恵を出し合いこれからどう進めていくのか話をしていきたい。今回報告事項が多く、事業も殆どやれていないが、来年度の予算の審議も行っていくがコロナ禍の中きちんと予算立てしたものをクリアにしていくことができるのか全くの未知数である。天草市もコロナに対応しフレキシブルに要望を聞いて対応して下さいありがたいと思う。状況に応じて変化が目まぐるしいが協議を重ね観光業の方々のためになるように進めていきたいので皆様の知恵を貸していただきたいと思う。

(1) 令和2年度事業経過報告(報告)

議長(馬場理事)が事務局に説明を求め事務局より下記の通り報告を行った。

(事務局 大塚)

まず1点修正を説明。資料1ページ目第6回天草生うに三昧が記載されており、参加施設が現在宿泊施設10軒、飲食店12軒、合計22軒になるので修正をお願いします。天草伊勢えび祭りが現在開催中で10月末時点の実績を載せているが、別紙3枚お配りしており11月末時点の実績が取りまとまっている。3億9千万になっており、昨対前年比宿泊のみで191%増。食事のみが151%アップになっている。Gotoトラベルとの相性が良かったと思われる。あまくさ井井フェアは、今年度の実績が2,066万円となり、昨年より参加店舗が5店舗減少したにも拘らず売上は微増の状態になっている。併せて29店舗を回られた全店制覇の方は今年度22名。半店制覇の方は42名となり、食べられた方に聞きますとテイクアウト、Gotoイートを利用して回り安かったとの意見をいただいている。天草市の事業として天草満喫キャンペーンを現在実施中、宿泊した方にお配りしている天草観光商品券を観光協会で換金作業を実施している。第1次販売額分600万円が終了。第2次販売額も600万円になっており、こちらの利用が来年の4月1日までとなっている。3ページ目の下から2つ目当観光協会のホームページの広告も10月から再開し毎月148,500円の利益が出る予定。

(2) 令和2年度支部事業計画の変更について(報告)

議長(馬場理事)が事務局に説明を求め事務局より下記の通り説明を行った。

(事務局 城下)

資料4ページから17ページ各支部事業計画、予算書の変更をつけてある。青い文字が旧、赤い文字が新しく変更したもの。天草市にもコロナで事業ができないということで相談し、資料の通り変更して進めている状況。

(3) 会長決裁枠並びに質問状について(報告)

(山本会長)

伊勢えび祭りの広告費に会長決裁枠から出して欲しいという事で、私から条件をつけさせて頂いた。会長決裁枠も会のお金のため理事会に報告しないのもおかしい。今年度限りの追加予算であること。終了後に広告費出したことでどのように広告効果があったのか数字の資料を出して欲しいとお願いをした。その後、返信が来た後に予算の請求が正式に伊勢えび祭りの実行委員会から来なかったため。最終的には支出はしていない。この件については、請求がなかったと報告する。会長決裁枠は200万くらいあり、昨年も支出はしておらず予備費のようなイメージでいる。個人的に使おうと思っている予算ではなく、今回のように事業で使いたいという正式な要望があれば、答えていきたい。ただ会長決裁枠を使って事業をするのであれば、理事会できちんと報告をして貰うという条件をつけさせて頂こうと思っている。こういう理由で要求があって支出をした。それによりこういう結果が出たと、理事の皆様へ報告する義務があると私が考えている。私

が会長の間はこのような形で会長決裁枠を使おうと思っている。

(濱崎宗治理事)

今年の伊勢えび祭りの実行委員会の中で、8月は市の天草満喫キャンペーン、くまもつとキャンペーンなどで前年程度いった。9月の予約は弱かったが、8月の盆過ぎからお客さんが増えてきて、最終的には前年並みの実績となった。理由としてはテレビパブを貰い利用したのでその結果かと思う。10月～11月の対策として観光協会支部長として、観光課の方に後半の予算がないかとお願いに行ったところ、市として出してもいいが協会の事業のため、宝島観光協会の方からいくらか出して欲しいということだった。事務局にお願いしたがお金がないということだったので、持ち帰って藤本天草伊勢えび祭り実行委員長と協議したところ藤本委員長から、会長決裁枠があるのではないかとのことから私から藤本委員長に会長に伊勢えび祭りのお願いに行つてはと言ったが、藤本委員長からは会長に頭を下げてお願いしたくないということで、私が山本会長に電話しアポを頂いた。今回の伊勢えびの件なんとかかなりませんかと会長に相談しに行った。10日程度で返事をするということで前向きに返事を貰えると思ったが、このような文書が来たので、会長が実行委員長を知らないのかということもあるが、私個人に文書を出されても困ると思い、事務局が毎月データを上げているので把握しているつもりだ。50万円に対しての効果といわれると難しいのでこういう返事をした。10、11月はうちは満室だったが下田を見てみると平日は空いていた。9割はGOTOで来ているので、その宣伝をして貰えないかと天草市にお願いに行った。天草満喫キャンペーンの宣伝をするとのことだったので、その中にGOTOを入れられないかとお願いした。イルミネーションの宣伝ということだったが、大丈夫ということだった。ただ送ってきた広告のリビング新聞に私たちが載っていなかった。なぜ載っていないのか確認したら、皆さんにメールで発信した。宝島観光協会のホームページにも掲載しているとの回答だった。私が観光客ではないのでホームページを見るわけでもないし、今回案内もなかった。望洋閣の藤本氏も怒っていて、私が事務局に確認したら「送ってませんでした」という解答だった。市と観光協会が事務局になってたので、どのように出来た組織なのか確認したらサンタの流れからそうなったと聞いている。市には詳しく経緯を説明頂いた。そういう組織があるのならば私も参加してよかったのに。全国一斉にGOTOが中止になっていなければ12月も満室だった。12月だけでも伊勢えび祭りは1億はいつている。これだけの経済効果の中で50万だけの費用対効果を出すことは難しいことを理解して欲しい。

(山本会長)

費用対効果を出して欲しいということではなく、50万円を出した結果を出してもらえれば問題はなかった。伊勢えび祭りの実行委員長からそれを出しますのでよろしくお願ひしますとなぜお願ひがないのか。会長枠を支出する時には、実行委員会があるのであれば実行委員長から正式に文章として下さい、ただそれだけ。人づてで言われてもできません。それが理解できないのであれば、これ以上の説明は私はできない。こちらは出すつもりはあった。支部、実行委員会で会長決裁枠を支出して欲しい時には、代表として正式に文章を出して欲しい。私に個人的に会って、口約束でお金を出すということとはできない。持ち帰って三役に連絡をとって相談を行った。任せてもらえないか、出せる支出は50万円が精一杯。理事会で結果を出して報告書を出すと言って貰わないと、私は支出することができないので条件として文章を出してもらおうということも副会長

には了承を得ている。私のやり方がまずいと言われるのであれば、これ以上どうすればよかったのか分からない。

(濱崎宗治理事)

そういうことではなく。前向きに検討して貰うということだったので、会長から実行委員長から文書を出してとお願いしてもらえれば。

(山本会長)

実行委員会の代表者から正式文書をいただかないと、口約束だけでは出すことはできないということをお願いしている。

(濱崎宗治理事)

藤本理事に伝える。

(馬場理事)

会長が言われた通り三役にも出したいと報告があり了承したことは事実である。冬の誘客キャンペーンに関してはサンタの事業から事業名の変更である。サンタ事業は始まってから7年くらいになり毎年毎年宿の方にもご協力をお願いしていたが、なかなか積極的にご協力いただけないということもあった。今回に限ったことではなく、見ていただけてないようだ。情報伝達の仕方がまずいのであれば来年以降しっかりやりたい。時間もなくて実行委員会で手分けしてやったことで、今回の件に関しても観光協会の全て事務局が全て責任を取らないといけないというのはちょっと違うと思う。情報伝達の仕方がまずいのであれば変えていかなければならないし、宿に送客できるように努力しているので積極的に参加していただければありがたいと思う。

(田口副会長)

言われるのがちょっと違うと思う。折角そういうイベントがあるのであれば、知らなかったのでも今後は事務局が皆さんに周知ができるような方法を取って欲しい。下田は天草でも集客の多い地域である。その方がそう言われているので真摯に受け止めて、今後どういう方法で発信していくのか、天草がよくなるように、参加されるご意思があれば積極的に声を掛けていただいているのかとか、ご意見があれば受け止めて努力していかなければと思う。知らなかったということに対しては伝える努力や理事さんの協力をお願いできればと思う。

(馬場理事)

私の言い方が悪く失礼しました。伝える努力が足りないということであれば来年以降しっかり伝えていけるよう、実行委員会でも話合っていきたいと思う。

(4) 理事会組織変更案について

(山本会長)

私が会長になり2年になった。理事会の在り方を考えた時に各支部の人数によって理事数が変わるという形で理事会を運営しているが、少し違う気がするなと思案を出させて貰った。私自

身の案であるので、理事の方々にご意見をいただいて協議を重ねていきたいと思っている。今度の総会に出すわけではなく、理事会をどうするべきなのかという協議を重ね早ければ2年後、令和4年の総会に理事会の変更案という形で承認をいただけるように協議をしたい。要点は3つあり1つは支部の会員数によって理事の数を選出しているが、これをなくし一律支部から2名づつの理事にしたい。その代わり会長、副会長を5人まで選ぶことができ、選ぶ規定が会長が指名をするとなっている。ここを新たに観光協会の中に部会を設けて部会の中から推薦という形で副会長を4人出すような形にできないのか。それぞれの支部でいろいろな事業をやっていく以外に天草宝島観光協会支部の枠を取り外し1つになって色々な事業を進めていった方がいいのではないかと思った時に業種別の部会を立ち上げそれぞれで協議をし事業を行うと、天草としていろいろなことができるのではないかと思い、大きく4つの部会を考えている。部会の集まりについてもご意見をいただきたいと思う。今のところ宿泊の中で大きなホテル、民宿を分け、アクティビティ、おみやげ、物販の部会を4つ考えている。それぞれの部会の代表を副会長という立場で出ただけならば支部からの意見も、部会からの意見も理事会の中に出して協議して進めていくことができると思う。現在の理事数は24人で、13名の理事が出席しないと理事会が成立しない。毎回事務局が苦勞しており、理事会が成立しないと私が会長の間に2回程あった。なんとかして出席いただき、理事会が保っているような状況であるため、理事数自体を18人へ減らすと理事会の成立もでき、きちんと話し合いができるのではないか。今後理事会または、総務委員会で揉んでいくのか理事の皆様から意見をいただいて進めていくようにしていきたいと思っている。ご意見があれば副会長も一緒に考えていきたいと思っている。

(濱崎宗治理事)

支部については会員が7名、8名ではたして支部が成り立つのかと前から思っていた。御所浦とか倉岳は一緒になった。支部として成り立たないところは一緒になって大きくなるべきだと思う。観光ということを考えた場合、観光支援、観光入込客、観光消費額を考えたうえで考えていけないといけない。下田の場合は観光中心にやっているが、有明とか新和が同じ2名というのは問題があるのではないかと思っている。業種別の部会はありだと思うが、割合に違いがあってもいいと思う。組織改革は前から言ってるのですべきだと思う。支部として成り立たないのは残す意味があるのかと思っている。

(松本國雄理事)

部会を立ち上げるということは皆さんの判断に任せていいと思う。満喫キャンペーンをやっているが大きな旅館と小さな民宿を分けてもいいと思うが、旅館組合の中に民宿組合も入れ、さらにその下に旅館民宿で分けた方がいいと思った。A、B、C、Dに分けて満喫キャンペーンをしている。大きい所と同じにされても太刀打ちできないので、ランク付けをしてくれと言った。次にそれに該当しない小さな民宿がEまでつけて欲しいということで今の満喫キャンペーンをやっている。代表は旅館組合でなくて貰いその部会の下に旅館・民宿で分けてもいいのではと思う。宣伝する場合は1つで案内して、1つのキャンペーンの中でランク付け、住み分けをしていけばいいと思う。そうすることで小さいところも安心してできるのではないかと思う。

(濱崎宗治理事)

詳細は今後の話し合いになると思う。

9割以上がGOTOできているのに、満喫キャンペーンでは5,800円で泊まれて、更に2,000円の商品券がついて実質3800円で泊まるがお客さんはそれより下げたいと思っている。それより宿泊料が下がってしまうとそれに集まってしまう。

(平山理事)

部会の話になっているが、24ページの案について部会を立ち上げるというのは行政サイドとしては賛成。事業を進める中で非常に望んでいたこと。松本理事からも満喫キャンペーンのことが出ていたが新型コロナになって満喫キャンペーンをどう進めていくかということで、当事者の皆様の意見を聞かないといけないということで、旅館組合に頻繁に例会を開催して貰い、そこから意見聴取をするような形を取っていた。それでもよかったが、色々なところに波及していくという中で、観光協会の皆さんと話をしていくと若干のずれを感じていた。望ましいのはなんだろうと考えていた時に観光協会の中に業種ごとの部会があった方が皆さんの問題・課題などを吸い上げて、蓄えることができるのではないかと考えていた。常日頃から分かっていたらこちらからも投げかけができて、反映させることができるのではないかと考えていた。民宿ホテルなどの部会についてはこれから進んでいくのかと思うが、改めて部会ができていくということは行政サイドとしてはありがたい話である。

(松永理事)

改革案についてはいいと思う。栖本、倉岳、御所浦3つが集まって東支部になっているので、2名という訳にはいかないと思う。会員が少なくても1人の会員なので会員を大切にしなければ天草1つになれないと思っている。せめて栖本、倉岳、御所浦から1人ずつ必要だと思う。

(金子理事)

御所浦・倉岳・栖本は各1名ずつという意見があったが、中々松永理事と会う機会がなくて東支部のことも相談することができず、栖本も事業としてやっていない。6名の会員の中から理事を選出するというのも難しい部分がある。現在はそのような感じ。

組織案について4つの部会は支部の垣根を越えて全会員が部会に入って活動するという考えでいいか。

(山本会長)

はい。

(山下理事)

牛深支部で業種ごとの部会をするということになったがなかなか難しくうまくいかなかったので、本渡でやってもらえるとありがたい。製造、飲食などの会員もたくさんいるのでその辺も入れていただければと思う。

(米田理事)

個人的にこれに関しては今のところ問題を考えられない。物産販売部会ができるのは大きい。観光協会の会議物販の方が少ないので、声を拾って貰える機会があればありがたい。

(松本副会長)

民宿、ホテルが一緒なのはだめなのか。

(山本会長)

そんなことはなく一緒でもいい。

(松本副会長)

馬場さんの様に観光業に関係なくバランスよく見れる部会もあるといい。案に対しては賛成。

(下田理事)

改革案はぜひやるべきだと率直に思った。私はホテル民宿を分けた方がいいと思ったが、当事者の方がいいというのであればそれでいいと思う。先程話にも出たが、飲食の部会があった方がいい。理事の数について今日もだが、ギリギリの状態で成立するというのは避けなくてはならない。理事として出ていただく方の資質、やる気もそれぞれの支部でしっかり出ていただける方を選んでいただくということでは理事の出席率などもある程度規程を決めて、出席率が低い支部は理事数を減らすなど真剣さを持って臨んでいくべきでその辺も検討材料だと思う。

(田崎監事)

理事数についてはもう少し詰めて頂ければと思う。新しい部会を立ち上げるということについてはいいことだと思うが、1点だけ確認したいのが、各部会から副会長を選ぶということになっているが、定款上は理事の中から選定するという事になっているので、定款の変更も含めて検討するという事でいいか。

(山本会長)

はい。

(濱崎宗治理事)

今日決めるわけではないので総務委員会などで揉んでもらえば。

(山本会長)

理事数など定款に係る問題は総会で決めなければならないが、部会については早急に取り組みたいと思っている。そこから理事を選ぶのではなく、すぐにでも部会を立ち上げて案内をかけて組織を作って動き出す。一般社団法人なので、定款が絡むと総会の承認を得ないといけない部分があるので、事務局も含めてしっかり手続きをしていこうと思う。それぞれのご意見も聞きましたので、部会については進めていきたい。理事数に関しては総務委員会などをお願いをして、時間をかけ話をしていただき、総務委員会から理事会に現状報告して貰い、意見をいただくという形を取っていただければいいなと思っている。会員の方にもそういう風な動きがあるということをお知らせいただきたいと思う。私の任期が2年で今年の6月で終わるような状態になる。支部で理事を選んでその中から互選になる。先程下田理事からご意見いただき支部の代表として理事会に出席いただける方を選んでいただきたいというご案内を私の方から全会員に出したいと思って

いる。色々なご意見もあるかと思うが2年間の理事会の出席率も併せて配ろうと思っている。理事会がどのように行われているかも会員さんをご存知ないと思う。支部の意見もしっかり出していただけるような理事を選んでいただくという事も含め、全会員さんに案内を出そうと思う。総会は6月なので今すぐという話ではないが、支部に戻っていただき理事会に出席していただける方に理事を選出していただきたい。東支部に関しては色々と難しい部分があると思うが、事務局を通して集まって貰い東支部の話合いの段取りを取れるようにしないとイケないと思う。担当の変更など東支部にはご迷惑をお掛けしている、何かあれば事務局のご連絡いただければと思う。

(馬場理事)

この件については総務委員会で議論を進めるということによろしいか。

(各理事)

異議なし。

(5)令和3年度予算について

(事務局 赤木)

資料はなし

9月の理事会で令和3年度予算の承認を得て天草市に提出をしている状況。金額、事業内容については、まだ話し合いまではできてないという状況である。今後、協議をしながら折衝して次回3月末の議会があるので、承認いただき理事会で報告するという形になると思う。

(田口副会長)

平山理事にコロナ禍においてどのようになるかわからない。天草大変になると思うが、来年度予算の中でコロナ対策についてどのようにするか、伊勢えび祭りは絶好調なので、10億にするために、アクティビティ、飲食、物販、体験などに波及効果を広めるために予算をどのようにお考えか。

(平山理事)

新型コロナウイルスしばらく続くであろうと私達も予想をしている。各セクションに分かれ予算組みを行っている。逆質問になってしまうかと思うが、補助金という形で観光協会にも流しているが、観光協会として令和3年度どのように新型コロナの対策をされるのか、私たちは注視している。議会の中でも常々言われてることで、行政と観光協会の役割分担はどうなっているのか。どっちが何をやっていくのか住み分けをしないとイケないのではないかと話をいただいている。個人的な意見ではあるが、ソフト事業とハード事業で分けた場合に行政職員は異動が伴うので、プロになれない、観光協会の事務局の皆さんはプロパーなので、プロなのだと思っている。新型コロナに対応した誘客策をどう進めていくかとなると観光協会がどのようにリードを取っていくのが重要になって来るかと思う。公園に注目したとしたら整備は行政だと思っておりPRは観光協会だと思っている。自信を持って観光協会に補助金を出したいと思っているので、理事の皆さんも含め協議していただければと思っている。

(田口副会長)

予算を取ることに手いっぱいというところがあるかなと思い、今おっしゃったように専門に任せると、旅行業の資格も持っているのをそこを最大に活かして会員さんが薄く広く潤うような政策ができることが使命だと思っている。やる気が出てきたので3倍の予算をお願いしたい。

(6)新規会員の審議並びに退会会員の報告について

追加があり、当日配布の資料説明。

グランドハイツ、(株)ダイワ、苓州屋かかしの里店、(株)JA 直売あまくさ、イルカウォッチング総合案内所、セブンイレブン天草栄町店、以上正会員6件。賛助会員一般社団法人アイオーイー。

報告で退会が、旭製菓。以上。

(各理事)

異議なし。

(7)その他

(事務局 赤木)

事務局から3点ご報告。資料をお配りしているが、コロナ禍における天草市観光振興予算活用法についてということで、先般の理事会で報告させていただいた、理事の皆様にご意見、アイデアありませんかと募集させていただいた。その後意見を取りまとめて天草市に提出し、理事の皆様にご報告をしていなかったため報告させていただく。今5,000万円の観光予算がついており、天草満喫キャンペーンの追加延長という形で今の所進んでいる状況。2点目が、次回の理事会の日程を予め報告。次回理事会が3月29日14時からになるのでよろしくお願いしたい。3点目に、事前に書面でも報告したが、本日理事会後に忘年会を予定していたが現状のコロナ禍の中で今回は中止とさせていただいた。

(馬場理事)

コロナ対策特別委員会を設置しているが、議論が進んでいない。GOTOトラベルが予想以上に反響を呼び皆さん忙しいということ、コロナ禍が伸びるかもしれないということもありしっかり対策をしなければと思っている。年明けに行いたいと思う。できてないことにお詫びを申し上げます。

4. 閉会

(松本英樹副会長)

皆さん長い時間お疲れ様でした。これを持ちまして第3回理事会を閉会させていただきます。